

メタカラー・キッチンパネル



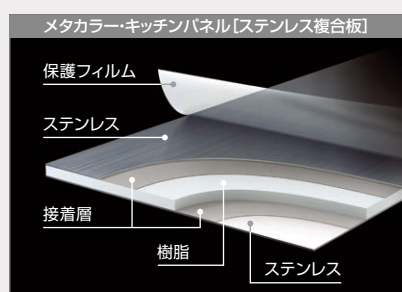
メタカラー・キッチンパネル[ステンレス複合板]

Kitchen Panel

シンプルで高級感あふれるキッチンスペースを実現。

上質で美しい輝きを放つメタカラーステンレス樹脂複合不燃面材。意匠性はもちろん、施工性にも優れた不燃面材として耐火性能を要する内装への採用が増えてきました。そんなニーズの高まりに応え、サイズ・バリエーションを追加。店舗からマンション、一般住居にまで用途を広げ、より多彩なシーンで高品質な空間づくりをお手伝いします。

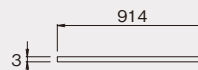
- 国土交通大臣認定(不燃材料):認定番号 NM-1966
[積水樹脂プラメタル(株)認定取得品]



メタカラー不燃面材(厚さ:3mm)は
ステンレス(厚さ:3mm)の約3分の1の軽さ

7.0kg/m ²	メタカラー不燃面材は ステンレスの約3分の1	
メタカラー不燃面材	23.7kg/m ²	
ステンレス板		

現場ニーズに応える2サイズをご用意



品番	巾 (mm)	長さ (mm)	梱包数量 (枚)	価格 (円/枚)	外観カラー
SKWF-3X6	914	1,829	2	40,170	SUS304Lヘアーライン
SKWF-3X8	914	2,455	1	53,560	SUS304Lヘアーライン

SUS304L:SUS304に比べて炭素濃度が0.03%以下と低く、ニッケルの量が多いため、より錆びにくく、また、硬くなり過ぎないことから加工性に優れています。400℃以上の熱が加わる溶接等の加工においても、耐食性が低下しにくいのが特長です。

*表記価格には消費税は含まれておりません。

用途

- キッチンパネル ●厨房、その他不燃仕様の内外装 など

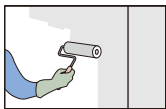


施工マニュアル 【メタカラー・キッチンパネル】

施工手順

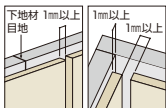
●下地及び面材に付着したほこりなどの汚れを取り除いてください。※下地が悪い場合はプライマー(シーラー)処理が必要です。

① 下地処理(プライマー処理)



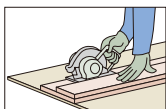
- 下地材がモルタル面・フレキシブル板・ケイカル板の場合、全面にあらかじめプライマーを塗布してください。
- 標準塗布量:3×6サイズで3~4枚分/kg

② 割付け



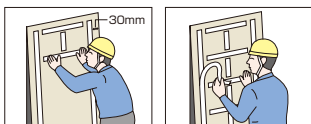
- 下地材の目地と仕上げ材の目地が重ならないように、割付けてください。
- 突きつけ施工はできません。必ず1mm以上の目地を取ってください。
- ジョイナーで施工する場合にも、必ずクリアランスを取ってください。

③ カット・加工



- 切断は当木を用いて、必ず刃物を裏面から入れてください。(表面に保護フィルムが貼ってあります。)
- 穴あけ・切り欠きは必ず6R(φ12)以上の刃物を用いて、表面からコーナー部に穴をあけてから行ってください。
- 現場加工後はバリを処理してください。

④ 仮止めテープ貼り



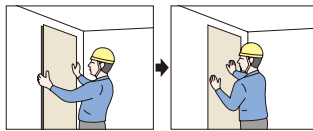
- 仕上げ材の端部に接着剤を塗布するためのスペース30mmをあけて、仮止めの両面テープを貼り付けてください。
- 両面テープの離型紙を剥がしてください。

⑤ 接着剤塗布



- 面材に接着剤(変成シリコン系)を塗布してください。
- 【推奨接着剤は下記を参照】
- 接着剤の塗布量は、m²あたり約300mlが目安です。接着剤により異なりますので詳しくは各接着剤メーカーにお問い合わせください。

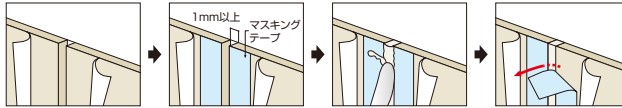
⑥ 貼付け



- 中央部に浮きが発生しないように注意して、仕上げ材を貼り付けてください。
- 仮止めテープ部をしっかりと押さえてください。
- ※接着剤部を押さえると泣き別れて表面がヒケる恐れがあります。

⑦ シーリング処理の場合

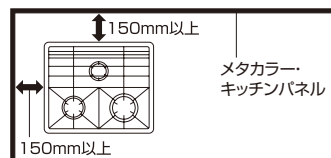
ジョイナー(市販品)の使用をおすすめします。



- マスキングテープを貼り付ける部分のみ、表面の保護フィルムを剥がしておきます。
- マスキングテープを貼り付け、奥までしっかりとシーリング材を注入します。
- ヘラなどを用いて、余分なシーリング材をかき取ります。
- マスキングテープをゆっくりとシーリング処理側に剥がします。

⑧ コンロまわりでのご注意

必ずコンロから150mm以上離してください。



⑨ 保護フィルム剥がし

- 1日間以上養生後、表面の保護フィルムを剥がしてください。
- また、表面保護フィルムは長時間屋外にさらされると経時変化により、糊残りなどが生じる可能性がありますので、ご注意ください。

取付下地別 推奨接着剤

プラスターボード※1	塩ビ壁紙※2	化粧合板※3	木・ハードボード・モルタル・コンクリート
セメダイン(株)製 ●セメダインPM165-R(X) ●セメダインPOSシール コニシ(株)製 ●コニシボンドMPX-1 ●コニシボンドエフレックス 積水フーラー(株)製 ●セキスイボンド#72-A ●セキスイ変成シリコンHM-NEW+両面テープ※4	セメダイン(株)製 ●セメダインPM165-R(X) コニシ(株)製 ●コニシボンドMPX-1 積水フーラー(株)製 ●セキスイボンド#72-A ●セキスイ変成シリコンHM-NEW+両面テープ※4	セメダイン(株)製 ●セメダインPM165-R(X) ●セメダインPOSシール コニシ(株)製 ●コニシボンドMPX-1 ●コニシボンドエフレックス 積水フーラー(株)製 ●セキスイボンド#72-A ●セキスイ変成シリコンHM-NEW+両面テープ※4	セメダイン(株)製 ●セメダインPM165-R(X) コニシ(株)製 ●コニシボンドMPX-1 積水フーラー(株)製 ●セキスイボンド#72-A ●セキスイ変成シリコンHM-NEW+両面テープ※4

※1 上記の変成シリコン系接着剤と両面テープを併用してください。※2 エンボス仕上げの壁紙は接着施工できません。※3 化粧合板の仕上げによっては接着強さが足りない場合があります。事前に化粧合板メーカーにお問い合わせください。※4 推奨両面テープはコニシTMテープ W1-20、コニシボンドSSテープ WF102、セメダインボードテープ310、セキスイダブルタックテープ#532S(積水化学工業(株)製)です。※5 接着剤の塗布量は、m²あたり約300mlが目安です。接着剤により異なりますので詳しくは各接着剤メーカーにお問い合わせください。

お手入れ方法

- 「汚れ」や「さび」の状態は、個々のケースによって異なります。それぞれの状況に応じて、最も適切なお手入れ方法を採用してください。●お手入れの実施に当たっては、あらかじめ目立たない部分を使って、作用の弱いお手入れ方法から作用の強い方法へと段階を追って、いくつかの方法を試して、洗浄効果を確認してください。テストの結果、満足な結果の得られた方法で全面にわたる清掃に着手してください。●金属製ブラシや粗い砂入りの洗剤は、きずの原因となりますので絶対に使用しないでください。●溶剤や薬剤をご使用されるときは、事前に溶剤や薬剤の取扱説明書をお読みになりましてご使用ください。

以下に清掃方法と実例をまとめました。

- ① 表面保護フィルムの糊残りの場合：軽度な場合は、アルコール、ベンジン、シンナー、アルコールとトルエンまたはアセトンの混合溶液(作用の弱い順)をスポンジか布に含ませて拭き取ります。この際、これらの溶剤が乾かないうちに、きれいな布でさらに拭き取ってやると、溶剤で伸ばされた糊が、ステンレス表面に残ることなく、きれいに拭き取れます。糊残りがひどい場合は、上記溶剤の量を多くして、しばらく置いてから拭き取るか、あるいは市販のステンレス建材用清掃薬剤を用います。
- ② 手あかや指紋あとによる汚れの場合：ほとんどの場合は、中性洗剤が石鹸水で拭き取れます。これで取れない場合は、有機溶剤(アルコール、ベンジン等)を用います。有機溶剤を用いる場合は、溶剤が乾かないうちに、すぐ新しい、きれいな布で拭き取ると、汚れを単に伸ばしただけの結果にならず、良い結果が得られます。この他、市販の清掃薬剤も使用できます。いずれの場合も使用後の水洗を入念に行ってください。
- ③ しみ、「もらいさび」の初期の場合：「もらいさび」の初期や、その他の原因による「さび」のごく初期のしみ程度の段階であれば、ステンレス表面自体は全く、あるいはごくわずかしかな影響を受けていないため、市販の清掃薬剤のうち、初期の「さび」や汚れに有効な種類を用いることにより、ほとんど元通りの表面に戻すことができます。適切な頻度で定期的な清掃を行えば「さび」が発生したとしても、この程度の段階に留めることができ、お手入れは簡単かつ効果的で、清掃費も安くすみます。
- ④ 赤さびの場合：「もらいさび」を、そのまま長期間放置すると、ステンレス自身の「さび」に進展します。また、塩分やその他の有害成分による「さび」の場合も、そのまま放置すると、茶褐色の厚い「さび」に変わっていきます。このような状態になると、「さび」の除去は容易ではなく、除去できたとしても、表面を元の状態に保つのは困難です。したがって、このようなひどい「さび」の状態に至るまで放置せず、初期の段階でお手入れすることが重要です。このような状態の「さび」を除去するには、市販のステンレス用清掃薬剤のうち「ひどい赤さび汚れ」用が必要となります。これらの薬剤でも、なお「さび」が除去できない場合はあらかじめサンドペーパーやステンレスブラシなどで、ある程度「さび」をこすり落とした後、薬剤を使用すると除去しやすくなります。この場合は、ステンレス表面に、こすりきずが付くことは避けられません。清掃後、再度研磨仕上げをやり直すなどの処置が必要になります。



注意

- 施工に関しては、高所作業を伴います。正しい服装と保護具を着用し、安全基準に適合した施工工具等を使用し、安全作業に留意し、作業を行ってください。
- 接着剤、溶剤等の使用に関しては、火気を避け、換気に注意し作業を行ってください。
- 両面テープ、接着剤は、ご使用前にその製品の「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 切断部は、鋭利になる場合がありますので、手などを切らないように注意してください。

●製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。●製品の色調は印刷のため、多少実物と異なる場合があります。



積水樹脂株式会社

本社：〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目4番4号（堂島関電ビル6階）
東京本社：〒105-0022 東京都港区海岸1丁目11番1号（ニューピア竹芝ノースタワー12階）
支店：関東 近畿・北陸
Sekisuijushi Home Page <https://www.sekisuijushi.co.jp/>

営業所	TEL	〒	所在地	FAX
関東第二支店／住建材営業所	03(5400)1831	105-0022	東京都港区海岸1丁目11番1号（ニューピア竹芝ノースタワー12階）	03(5400)1839
近畿・北陸第二支店／住建材営業所	06(6442)2405	530-0001	大阪市北区梅田2丁目6番20号（パシフィックマークス西梅田8階）	06(6344)3580

■販売店